
扉の向こう 登場人物 アレフ

三村佐鳥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

扉の向こう 登場人物 アレフ

【Nコード】

N4197Z

【作者名】

三村佐鳥

【あらすじ】

自分の登場人物について。個人的な覚書、しかも大きなネタバレ含むので見ない方が宜しいかと。あと時々書き変わります。

アレフ・シュテール・ラウハン（26）

多分結構偉いはず。シュテールは祖父の家名。北からの移民。

金髪翠眼。細身で片眼鏡（仕事中）。

押しが強くない。天然。気が強いんだか弱いんだか時々分からない。だから天然。大切なので二回言いました。

元々は神官志望。しかし家系的に諦め学者の道へ。18の頃、レジナ東西国境戦争（通称：大戦争）に巻き込まれ何だかんだでスカウトされて一足飛びにちよつと偉めな階級へ。周囲からの嫉妬とか家からの無言のプレッシャーとかによく耐え努力で剣の腕をメキメキ上げる。21の時、演舞会（軍内の剣の大会）で結構いい成績をゲット。お前中々やるじゃんということでの国の東側第8地区の守護を任される。第8地区は風光明媚で長閑&長閑。普通の人が見たら「おお、田舎の暮らしイエイ！」となるが、アレフの場合「わあ、神殿じゃないですか！」。アレフ超嬉しそう。ホクホクしてる。それ以来転勤を全力で断り続けている。あと結婚もしたくないそうです。神学が楽しいんだつてさ。知らねえよ。

丁寧な物腰と性格故か部下には懐かれてる様子。「兄貴」と呼ばれるのは照れ臭くて、でも部下が懐いてくれるのは嬉しいから困ってるんだそうです。可愛いなあおい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4197z/>

扉の向こう 登場人物 アレフ

2011年12月14日16時54分発行